

健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

特定健康診査未受診者訪問事業

運動

食

団地まるごと

その他

事業概要

川口市国民健康保険の加入者は市民の約30%を占め、特定健診対象者は約10万4千人と、埼玉県内では2番目に多い市である。しかし、特定健診の受診率は28.0%(平成25年度法定報告)であり、県内市町村平均値の35.5%を大きく下回っている。そこで、2年連続特定健診未受診者で40代の方を対象に訪問し、受診勧奨を行うとともに未受診の理由等について聞き取り調査を行うこととした。

事業内容(参加者数・予算等)

●実績

	平成26年度 (12月12日現在)	平成25年度	平成24年度	平成23年度
予算	なし	なし	なし	なし
訪問地区	南平地区(昨年度未実施地区)・芝地区	新郷地区・中央地区・南平地区(一部)	安行地区	青木地区
訪問件数	予定1,253 (655件)	1,010	603	985
期間	4か月間(予定)	3か月間	3か月間	2か月間
実施体制	保健師4名・事務職3名	保健師4名	保健師4名	保健師2名

●在宅の場合:アンケート実施、特定健診利用の手引き・情報提供用紙・ティッシュ配布

●不在の場合:不在票・パンフレット投函

●アンケートの実施

	平成26年度 (12月12日現在)	平成25年度	平成24年度	平成23年度
在宅率(%)	(37.7)	35.3	31.0	46.3
アンケート数(人)	(207)	260	136	26
訪問後健診受診者数(人)	見込み 60	30	23	41

●直接会って受診の必要性を説明

●対象者に合った情報の提供

●健診を受けない理由は、「勤め先の健康診断を毎年受診している」「持病があり普段から病院で検査を受けている」「健康に不安がないので必要を感じない」「仕事や家事などが忙しい」が多かった

●就業状況は、不明の方を除いて72.5%の方が就業中

●事業者健診データの活用

	平成26年度 (12月12日現在)	平成25年度	平成24年度	平成23年度
事業者健診データ提供数	538	432	199	114
特定健診に反映できた件数	373	293	164	84
反映率(%)	69.3	67.8	82.4	73.6

●事業実績は、第2期実施計画や平成26年度単年度計画に記載し、国民健康保険運営協議会等で報告するとともにホームページへ掲載

●事業者健診データ提供の協力事業者等に対し、特定健診へ反映できた方や反映率を報告するとともに、次年度も情報提供に協力していただくよう依頼していく

事業効果

●健診未受診の理由や地区の特性を知ることができた

●健診の自己負担額について「妥当」又は「もう少し高くてもよい」と思っている方が多いことが確認できた。

その他

●訪問後健診実施率をさらに伸ばすことや、集合住宅に住んでいる方へのアプローチが課題

●衛生部門や医療機関との連携が重要

●本事業終了後も、健診未受診者に対してはハガキによる受診勧奨を実施していくとともに、未受診訪問未実施の4地区に対し次年度以降も継続して調査を行っていく予定